

じらかい



会報第9号
平成27年1月1日
西条市連合自治会

新年明けましておめでとうございます。

輝かしい新春を迎え、謹んで初春のご祝詞を申し上げますとともに、皆様のご健勝と限りないご繁栄を心からお祈り申し上げます。

また、平素は、西条市連合自治会の活動に対しまして、深いご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、平成16年11月1日に新西条市が誕生する中で、新市における地域住民の一体感の醸成を推進し、行政と協調しながら、自治組織としての大きな役割を担うため、平成17年4月に誕生した西条市連合自治会も十周年の節目を迎えようとしております。

現在、西条市連合自治会には、校区(地区)連合自治会をはじめ、549の単位自治会に加盟していただき、各地域で自治会活動を通じ、積極的な地域づくりが行われています。

そうした中、今号では、同じ市内で活動していながら、なかなか目に触れる機会の少ない他の自治会の活動を知っていただき、今後の自治会活動の参考にさせていただこうと、各地域の取組をご紹介します。また、自治会に未加入の方にとっても自治会活動に興味をもっていただききっかけになれば幸いです。

これからも私たち役員一同、皆様方と笑い合っ、明るく、安心して暮らすことができるまちづくりのため、全力をあげて取り組んでまいり所存でございますので、引き続き格段のご高配を賜りますようお願い申し上げます、新年のご挨拶といたします。

平成27年元旦

西条市連合自治会役員一同

各地域の自治会活動をご紹介します!!

歩け歩け大会 (橘校区連合自治会)

このイベントは、橘校区連合自治会が交通安全協会、食生活改善推進協議会、スポーツ推進委員等の協力を得て実施しており、20年の歴史があります。橘出身の萬條克己先生に案内いただき、平成25年度は「千人塚」「高尾城跡」など「天正の陣」ゆかりの地を訪ね、平成26年度は石岡台地(橘島)と江戸時代氷見の中心地であった古町周辺の史跡を巡りました。子どもから高齢者まで、幅広い世代が地域の絆を深めるとともに、郷土を愛する心を育み“活力あふれる ふるさと橘”づくりに寄与しています。



世代をこえて防災研修 (小松支部)

10月25日(土)石根公民館で西条市連合自治会小松支部主催による防災研修会を開催しました。

研修会では、小松・石根小学校の6年生が防災教育の取り組みについて発表し、続いて参加者全員がHUG(避難所運営ゲーム)を体験しました。今回の研修をとおして避難所での問題を想定し、地域で求められる防災対策を具体的に考えることが出来ました。

災害が起きても慌てず、冷静に対応するためには、日頃の備えが大切です。

小松支部では、災害に強い地域をつくるとともに、地域の絆を深めることに努めていきます。



磐根神社毛櫓投げ奴 (鞍瀬自治会)

丹原町鞍瀬の磐根神社秋季例祭に伝わる赤坂流道中投奴行列。参勤交代の大名行列を模した江戸時代から続く古式ゆかしい奴道中、「むかで獅子」と言われる舞獅子の後を「サーサーヨヤセー(鞍)・ハーヤトマカセー(瀬)・ハーヨセーサーサー(鞍)」の独特の掛け声とともに、ゆっくり一歩ずつ動きを止め、櫓を持ち腰を捻り、7歩程歩くと、前の手替りに櫓を投げ渡し、前へ進んでいく光景は、厳かな中にも勇壮で迫力があり、その瞬間、見物客から大きな拍手がわき起こります。本来であれば、奴行列は総勢30人で1番～6番奴までが続くが、近年は1番奴のみ。高齢化により後継者も少ない状況ですが、丹原西中学校の生徒の応援も受けながら、鞍瀬自治会全体で協力し、市の指定無形民俗文化財の伝承に努めています。



第15回三芳地区小学校・市民大運動会 (三芳地区連合自治会)

9月21日(日)三芳小学校で三芳地区連合自治会・三芳小学校主催による、第15回三芳地区小学校・市民大運動会が開催されました。

青く澄みきった秋空の下、地域の小学生と住民がともに汗を流しながら、スポーツを通じた世代間交流を図りました。特に小学生の紅白対抗や地区対抗競技では、競技者はもとより応援者も気合が入り、大声援の中で熱戦が繰り広げられ、楽しい一日となりました。



新春ふれあい大会 (玉津校区連合自治会)

玉津校区における三大多行事の一つとして28年間に亘り三世代が交流できる行事を実施しています。

玉津小学校で準備運動を行い、清流渦井川沿いを歩きながら上流に進み、希望のコース(9km・4km)を回って公民館に帰ります。

これは競争ではなく三世代が「仲良く楽しく」語り合いながら交流し新春を彩ります。ゴールすれば参加賞もあり、温かい七草がゆが待っています。ほんとうに心の豊かさを感じる小学生のお給仕と各種団体のお世話で和やかな一時を過ごすことができます。長年に亘り受け継がれるこの伝統をいつまでも守りたいと思います。



敬老会とミニデイ集会 (加茂地区連合自治会)

加茂地区は、広範囲に21の自治会が点在し、93世帯、152名の住民が暮らしており、その内75歳以上の方が66名もいる超高齢化地区です。

このような中、加茂地区連合自治会と社会福祉協議会加茂支部共催で、9月14日(日)に敬老会を開催し、敬老者44名、自治会員36名の80名(地域住民の半数以上が参加)で敬老会を開催しました。その他にもミニデイ集會を年間36回開催するなど、高齢者が地域住民と触れ合う機会をできるだけ多くし、楽しく生活できるよう皆で協力しながら活動しています。



第58回大町校区区民運動会 (大町校区連合自治会)

さわやかな空の下、5月11日(日)に第58回大町校区区民運動会が開催されました。

当日は、16の自治会と福寿会が参加し、約1,100人が運動会を楽しみました。

この運動会は、様々な年代の方が気軽に参加できるようにアイデアを凝らしており、日頃の運動不足を解消しようと何種目にもチャレンジする方もいます。

また、大町校区は防災活動にも熱心に取り組んでおり、小学生と大人の参加による「防災訓練」を競技として取り入れています。

最終種目の男女別対抗リレーは大いに盛り上がり、自治会の熱心な応援もあり、大変白熱したリレーとなりました。参加した方々は、「みんなで頑張った」とニコニコ顔の区民運動会でした。



壮年ソフトボール大会 (西条支部)

11月30日(日)に西条市民公園運動広場で第42回西条市連合自治会西条支部壮年ソフトボール大会が開催され、各校区の精鋭が熱戦を繰り広げ、神拝校区が優勝旗を手にしました。



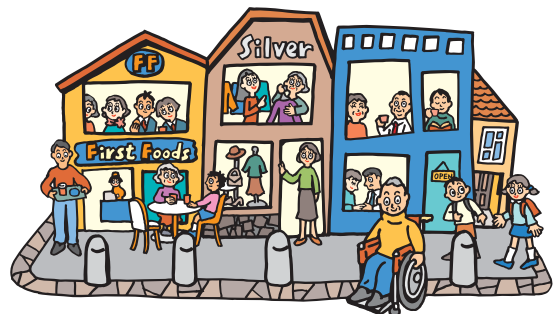
地域防災力の向上に向けて (西条校区連合自治会)

西条校区連合自治会では、平成25年度より「防災ポスターコンクール」を実施し、校区内住民の防災意識の啓発に努めています。第一回となった昨年度は25件の応募でしたが、第二回目の今年度は106件もの応募があり、11月6日(木)に審査委員会を開催。入選作品応募者には、11月23日(日)の「西条校区文化祭」において表彰を行うとともに、最優秀作品については、ポスターとして校区内各所に掲示いたしました。

また、平成26年度は西条公民館と共催で「地域防災講座」を積極的に開催し、DIG(災害図上訓練)・HUG(避難所運営ゲーム)をはじめ、愛媛大学防災情報研究センターの高橋治郎教授や東日本大震災を体験した仙台市の町内会長さんを招いて講演会を開催するなど、校区を挙げて地域の防災力の向上に努めています。



★自治会に加入しましょう★



自治会では、地域に住む人々が、より良い環境のもとで、気軽に付き合い、充実した生活が出来るよう、自主的かつ自発的に共同活動を行いながらまちづくりを進めています。

地域で支え合い、助け合いながら、安全で明るいまちづくりを行うため、積極的に自治会に加入しましょう。

(入会される場合は、お住まいの地区の自治会長へご連絡ください。自治会や自治会長が不明な場合は、西条市連合自治会事務局にお問い合わせください。)

西条市連合自治会の取り組み

新自治会長研修

今年度からの新規事業として、新たに自治会長に就任した方を対象に「新自治会長研修」を市内の東部(西条市役所)と西部(東予総合福祉センター)の2箇所で開催しました。

来年度も引き続き実施する予定にしておりますので、来年度から自治会長に就任される方は、是非ご出席ください。



市政懇談会

～市長とキャッチボール～

平成26年1月から各公民館(28箇所)で地域の課題や市政の推進状況について、市長と対話のキャッチボールを行う「市政懇談会～市長とキャッチボール～」を実施し、各地域で活発な意見交換がなされました。これまでは、各支部単位(4箇所)で開催されていた同懇談会が公民館単位での開催となり、より身近なテーマで意見交換ができるようになりました。



西条市連合自治会視察研修

期 日 平成26年11月18日(火)～11月19日(水)
視察先 明石市連合自治協議会

先進地視察研修として明石市連合自治協議会を訪問しました。

意見交換会では「校区まちづくり組織」「自治会長に対する研修」「自治会への加入促進」などについてご教示いただき、意見交換をさせていただきました。

明石市では、校区連合自治会を中心にPTA、民生・児童委員、防犯協会、ボランティア団体、消防団などで構成される「校区まちづくり組織」が全ての小学校区で組織され、様々な団体が力を合わせ、それぞれの地域の課題解決に取り組む活動を展開しています。

少子・高齢化、核家族化の進行、ライフスタイルや価値観の多様化など社会の状況は日々変化し、複雑化する地域課題を解決するためには、自治会だけでなく、地域で活動する様々な団体とより密接な連携を図りながら協力して、まちづくりを行う必要性を感じました。

その他にも自治会活動における様々な課題などについて意見交換をさせていただき、大変有意義な研修となりました。



西条市内一斉避難訓練

平成27年1月17日(土)午前9時頃

サイレンと緊急速報(エリア)メールで
訓練開始のお知らせ

平成7年1月17日の早朝に発生した阪神・淡路大震災から、間もなく20年を迎えようとしています。

これを機会として、市内にいる全ての人が地震発生後にとるべき最初の身を守る行動について確認しておきましょう。

そして、南海トラフ巨大地震に備えて地域で様々なことに取り組み、「犠牲者ゼロ」を目指しましょう。



<編集>西条市連合自治会 理事一同

西条市連合自治会事務局(西条市役所市民生活課内)

TEL 0897-56-5151(内線2461)